製品安全データシート（MSDS）

会 社 名：株式会社エスエヌディ
住　　所：長野県諏訪市大字四賀 3225 番地 2
発 行 者：ケミカル事業担当者
電話番号：0266（58）6688
ＦＡＸ番号：0266（58）6654
作成（初版）年月日：2006 年 12 月 15 日
改訂年月日：2009 年 10 月 30 日

【MSDS No. 06－SM－004】

【製品の名称】US－CLEAN

【組成、成分情報】

・単一製品・混合物の区別：混合物
・成分情報：無機塩、界面活性剤等からなっている。
・化学物質排出把握管理促進法：非該当
・労働安全衛生法通知対象物：非該当
・毒物及び劇物取締法：非該当

【危険有害性の要約】

・危 険 性：火災、爆発等の危険性はありません。
・有 害 性：通常の使用条件下では、人体への有害性は極めて低い。ただし、粘膜や皮膚に触れると刺激がある。また、長時間目や皮膚に接触すると、組織を破壊する恐れがある。大量に飲み込んだ場合は、腹痛、嘔吐、下痢を起こす。
・環境影響：原液のまま公共水域への多量廃棄は、水質汚濁の原因になる。

【応急処置】

・目に入った場合：直ちに多量の流水で 15 分以上洗眼する。痛みや異常のある時は、直ちに医師の手当てを受ける。洗眼の際は、瞼を指でよく開いて、眼球、瞼の隅々まで水が良く行きわたるように洗眼する。
・皮膚に付着した場合：直ちに大量の水又は微温水でよく洗浄する。石鹸は用いない。皮膚に異常のある時は医師の手当てを受ける。
・吸引した場合：多量に吸引した場合、鼻や喉の粘膜が刺激を受けることがあるので、十分にうがいを行うこと。異常のある時は医師の手当てを受ける。
・飲み込んだ場合：水で口の中を洗浄する。多量の水又は食塩水を飲ませて吐き出させる。できるだけ速やかに医師の手当てを受ける。

【火災時の処置】

・消 化 剤：水、炭酸ガス、粉末、泡、砂等。
・消化方法：移動可能な容器は、安全に行える限り火災場所から搬出する。消化剤を火元へ放射、散布等して消化する。周囲の設備に散水して冷却する。
・そ の 他：燃焼や高温により、有毒なガスが発生する恐れがあるので注意する。

【漏出時の処置】

・漏出した本製品を回収する際は、保護眼鏡、ゴム手袋等を着用して作業を行う。
・できるだけ空容器に回収し、残りはウエス、雑巾等で拭き取り、残りは多量の水を用いて洗い流す。
・多量に河川等に流出し、環境への影響を起こさないようにする。
・原液のまま放流しない。

【取り扱い及び保管上の注意】

・取り扱い：吸い込んだり、目、皮膚に触れないよう、適切な保護具を着用する。
容器は使用後密閉する。通気性の良いところで使用する。
取扱後は、手、顔等を洗顔しておくこと。
・保　　管：専用の容器に入れ密栓し、高温・直射日光を避け、冷暗所に貯蔵する。子供の手の届かない場所に保管する。

【使用条件】

・洗浄物により、70～100 倍に希釈して使用する。
・洗浄温度は 50℃以下で使用する。
・洗浄後は十分水洗いする。

【暴露防止処置】

・管　理　濃　度：データなし
・許　容　濃　度：データなし
・設　備　対　策：取り扱い場所の近くに手洗い、洗眼及び身体のための設備を設置する。
・保　　護　　具：呼吸用保護具、保護メガネ、保護手袋、保護衣等を必要に応じて使用する。

【物理／化学的性質】

・外　観　等：透明な液体。
・物理的状態：液体
・臭　　い：ミントの香り
・液　　性：弱アルカリ性
・p　　H：9.5（1ｇ／ℓ 水溶液）
・沸点（℃）：データなし
・融点（℃）：データなし
・溶　解　度：データなし
・揮　発　性：データなし
・引　火　点：データなし
・比　　重：１．１（原液）
・B　O　D：90,000 mg/L
・C　O　D：69,000 mg/L
・そ　の　他：他種洗浄剤と混ぜて使用してはならない。

【危険性情報】

・通常の取り扱いでは問題なし。

【有害性情報】

・皮膚（粘膜）刺激性：アルカリ性を示している為、まれに皮膚を刺激する恐れがある。粘膜には刺激性がある。

・急　性　毒　性：LD_{50}　（経口）　ラット　3010 ml/kg（70 倍希釈）
　　マウス　2590 ml/kg（70 倍希釈）

・局　所　作　用：データなし

・長　期　毒　性：データなし

・ガ　ン　原　性：データなし

※LD_{50}（Lethal Dose）検体を試験動物に投与した時死亡率が 50%である、動物の体重 1kg 当たりの投与量。

【廃棄上の注意】

・本品を廃棄される際は、使用条件以上に希釈し、多量の水と一緒に下水道に流してください。また、使用された液に関しては「廃棄物処理法」、「水質汚濁防止法」等の関係法令を遵守し、適切な廃棄物処理業者に委託する。

【輸送上の注意】

・運搬に際しては、容器に漏れがないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止対策を確実に行う。

【適用法令】

・消防法：非該当

・労働安全衛生法：通知対象物に該当する物質未含有。

・毒物及び劇物取締法：非該当

・PRTR 法：第 1 種、第 2 種指定化学物質未含有。

【ご注意】

・この情報は新しい知見に基づき改訂されることがあります。

・ここに記載された情報は、当社の最善の知見に基づくものですが、安全性を保障するものではありません。化学品の有害性については、予見できないこともあり、取り扱いには細心の注意が必要です。本品の適正に関する決定は使用者の責任によって行って下さい。
